

条文 (2023)	旧	新
1.1.2	<p>IWFには4つ3つのエージグループがある：</p> <p>i)ユース：13-17歳 ii)ジュニア：15-20歳 iii)シニア：15歳以上 iv)マスターズ：35歳以上</p> <p>すべてのエージグループは競技者の生年で区分する。</p>	<p>IWFには3つのエージグループがある：</p> <p>i)ユース：13-17歳 ii)ジュニア：15-20歳 iii)シニア：15歳以上</p> <p>すべてのエージグループは競技者の生年で区分する。</p>
3.3.7.2	<p>シニア、ジュニア、ユース世界選手権大会及びオリンピック競技大会、ユースオリンピック競技大会においてはVPTを使用しなければならない。</p>	<p>シニア、ジュニア、ユース世界選手権大会、オリンピック競技大会、ユースオリンピック競技大会、<u>大陸選手権大会、地域選手権大会及びオリンピック競技大会参加枠獲得対象大会として指定されたその他の国際大会</u>においてはVPTを使用しなければならない。</p>
7.3.6	<p>国際2級の者が国際1級に昇級するためには、次の条件を見なさなければならない：</p> <p>：</p> <p>a) 国際2級として2年以上の経験 b) IWF TCRRのもとで開催されている競技会において3人の国際1級TOsの前で実技試験を受けること。世界選手権大会、オリンピック競技大会、マスターズ競技会以外のいずれのIWFイベントにおいて受験しても構わない。</p> <p>...</p>	<p>国際2級の者が国際1級に昇級するためには、次の条件を見なさなければならない：</p> <p>：</p> <p>a) 国際2級として2年以上の経験 b) IWF TCRRのもとで開催されている競技会において3人の国際1級TOsの前で実技試験を受けること。世界選手権大会、オリンピック競技大会以外のいずれのIWFイベントにおいて受験しても構わない。</p> <p>...</p>
8.2	<p>IWFはユース、ジュニア、シニア、マスターズの世界記録、またオリンピック及びユニバーシアード記録について、男女各階級のスナッチ、クリーン&ジャーク及びトータルのそれぞれを公認する。 JWAは、次の日本記録を、各階級男女それぞれのスナッチ・クリーン&ジャーク・トータルについて公認する。 日本記録・ジュニア日本記録・大学記録・高校記録・中学記録・マスターズ記録 公認の条件については、次のとおりとする。</p> <p>...</p>	<p>IWFはユース、ジュニア、シニアの世界記録、またオリンピック及びユニバーシアード記録について、男女各階級のスナッチ、クリーン&ジャーク及びトータルのそれぞれを公認する。 JWAは、次の日本記録を、各階級男女それぞれのスナッチ・クリーン&ジャーク・トータルについて公認する。 日本記録・ジュニア日本記録・大学記録・高校記録・中学記録・マスターズ記録 公認の条件については、次のとおりとする。</p> <p>...</p>
8.6	<p>マスターズの競技者はシニアとマスターズの記録を樹立することができる。</p>	
8.7 8.6	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.8	<p>マスターズ記録は、IWFカレンダーに記載されたマスターズの競技会においてのみ公認する。</p>	
8.9 8.7	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.10 8.8	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.11 8.9	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.12 8.10	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.13 8.11	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
8.14 8.12	<p>...</p>	<p>... (注：項番の繰り上げのみ)</p>
3.3.1に関する規定	<p>1ステージについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頑丈にできていること ・大きさは最低1000cm×1000cm ・レフリー席、ジュリー席の床面からの高さは最大 400cm 80cm <p>...</p>	<p>1ステージについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頑丈にできていること ・大きさは最低1000cm×1000cm ・レフリー席、ジュリー席の床面からの高さは最大 <u>80cm</u> <p>...</p>

6.4に関する規定 10	競技者は下着（競技者の服装に規定されるコスチューム、ユニタード、スパッツ、 Tシャツ は下着としてはみなされない）を着用して計量しなければならない。またシューズやソックスなど、足に履くものは脱ぐこと。 実際の計量プロセスに関わる場所は、...	競技者は競技用コスチュームを着用して計量しなければならない。またシューズやソックスなど、足に履くものは脱ぐこと。もし競技者が公式にエントリーした階級の許容範囲をオーバーした場合は、体重計に示された体重からコスチュームの重量として250グラムまで減じることができる。もし競技者が公式にエントリーした階級の許容範囲内であった場合は、体重計に示された体重を記録する。 実際の計量プロセスに関わる場所は、...
6.9に関する規定 2	メダリスト、メダルを持った表彰担当者、プレゼンターがステージに上がり、所定の位置に着く。メダリストは表彰台の後ろに一列に並ぶ。	メダリスト、メダルを持った表彰担当者、プレゼンターがステージに上がり、所定の位置に着く。メダリストは所属のMFが支給した／認めたユニフォームを着用の上、表彰台の後ろに一列に並ぶ。表彰式においてはいかなる旗やその他のアイテムもステージ上に持ち込むことはできない。

IWF TCRR上の変更はないが、JWAの運用の実態に合わせたルールの変更		
条文 (2023)	旧	新
8.11 (新8.9)	世界新記録及びオリンピック新記録はその競技者がエントリーされた階級及び年齢区分の記録のみを対象として更新できる。	世界新記録及びオリンピック新記録はその競技者がエントリーされた階級及び年齢区分の記録のみを対象として更新できる。 各種日本新記録については、TCRRに存在しない階級で競技を行った場合においても検量時の体重によって、該当するTCRR上の階級における新記録を更新することができる。またユースの競技者がジュニア及びシニアには存在しない階級で競技した場合においても同様にジュニア／シニアにおける新記録を更新することができる。